

【2023年12月期決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)質疑応答】

実施日:2024年3月13日

説明者:代表取締役社長兼 CEO 塚本浩康

上席執行役員活性本部長 丸山泰次

主な質疑応答内容

(全ての質疑応答の内容を記録したものではなく、ご理解いただきやすくするために一部編集を行っております)

Q1:買収防衛策導入検討の背景について教えてください。

A1:今期中に中期経営計画を策定し今後目指すべき姿を定め実現に向け歩む中で、当社の企業価値や株主の利益に資さない「同意なき買収者」が今後現れた場合の備えとして検討しているものです。

なお、この買収防衛策の発動については最終的に株主決議が必要で、経営陣の恣意的な運用ができない様な制度設計となっており、株主のみならずとも当社が企業価値を高めていくためのものをご理解いただきたく存じます。

Q2:2024年度業績計画における為替想定を教えてください。

A2:1USD=150円で計画しています。近時150円近くの円安傾向が続いており、引続き動向を注視してまいります。

以上